

北障冬ス第6号
平成30年11月28日

各市町村長
各関係学校長
各関係団体長 様

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会実行委員会

「第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会」の開催について

向寒の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、障がい者のスポーツ振興に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、例年全道各地で開催しております標記のスポーツ大会につきまして、本年度は平成31年2月24日（日）に岩見沢市で開催する運びとなりました。

つきましては、大会の趣旨をご理解いただき、関係機関等への周知についてご協力くださいますようお願いいたします。なお、ポスター等につきましては、別途送付する予定です。

※ ご不明な点がございましたら、第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会実行委員会事務局までお問い合わせください。

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会実行委員会事務局
〒068-8686 岩見沢市鳩が丘1丁目1-1
岩見沢市役所健康福祉部福祉課内（担当：山田）
電話 0126-23-4111（内線258）
FAX 0126-24-0294

(平成30年度)

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会実施要綱

1 目 的

北海道障がい者冬季スポーツ大会(以下「大会」という。)は、障がい者が冬季スポーツを通じて健康な心身の維持・強化を図り希望と勇気を持って社会に参加するとともに、道民の共感を呼び起こさせノーマライゼーションの理念の浸透を図ることを目的とする。

2 主 催

公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会・岩見沢市

3 共 催

北海道新聞社

4 主 管

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会実行委員会

5 後 援(予定)

北海道、社会福祉法人北海道社会福祉協議会、一般社団法人北海道身体障害者福祉協会、一般社団法人北海道手をつなぐ育成会、一般社団法人北海道知的障がい福祉協会、北海道障害者スポーツ指導者協議会、公益財団法人北海道スキー連盟、公益財団法人北海道体育協会、北海道市長会、北海道町村会、公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、毎日新聞北海道支社、日本経済新聞社札幌支社、一般社団法人共同通信社札幌支社、時事通信社札幌支社、北海道放送、STV札幌テレビ放送、UHB北海道文化放送、Tvhテレビ北海道、AIR-G'エフエム北海道、FMノースウェーブ、株式会社空知新聞社岩見沢支社、株式会社コミュニティエフエムはまなす (順不同)

6 開催日時

平成31年2月24日(日)

時間	内容
8:30~9:00	選手受付
9:00~9:30	開会式
9:30~10:00	選手・引率者・伴走者会議
10:00~10:30	インスペクション
10:30~13:00	スキー競技開始(大回転競技・距離競技) ※競技終了後、各自昼食
競技終了後	表彰式
	解散

7 開催場所

(1) 大回転競技

岩見沢萩の山市民スキー場 (岩見沢市上志文町452)

(2) 距離競技

岩見沢萩の山市民スキー場 特設会場 (岩見沢市上志文町452)

8 参加資格

大会に参加できる選手は、次の各号のすべてに該当する者とします。

(1) 身体障害者手帳の交付を受けている者、知的障害者または精神障害者

- (2) 平成30年4月1日現在で満13歳以上の者
 (3) 北海道内に住所を有する者または北海道内の施設等に入所、通所あるいは通学している者

9 競技種目

(1) 大回転競技

ランク	距離	斜度	摘要
A	500m	最大斜度 18° 平均斜度 13°	別紙第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会 障害別競技適用表(以下「適用表」という。)による。
B	400m	最大斜度 18° 平均斜度 13°	
C	300m	最大斜度 18° 平均斜度 13°	

(2) 距離競技

ランク	距離	標高差	摘要	備考
A	3,000m	±0	・別紙「適用表」による ・走法は「クラシカル」とする	・各ランク一部コース 共用 ・周回コースあり
B	1,000m			
C	500m			
D	150m			

10 大会運営

大会運営を円滑に行うため、実行委員会を設置し、事務局を岩見沢市福祉課に置く。

大会事務局所在地

〒068-8686 岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
 岩見沢市健康福祉部福祉課内
 第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会実行委員会事務局
 TEL 0126-23-4111 (内線 258)
 FAX 0126-23-9977
 E-mail fukushi@i-hamanasu.jp

11 競技方法及びルール

- (1) 競技は、公益財団法人全日本スキー連盟競技規則に準ずるほか、第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会競技実施要項(以下「競技実施要項」という。)により実施します。
 (2) 伴走者につきましては、例年同様、参加者にて調整・確保をお願いします。

12 表彰

表彰は、適用表に定めるところにより、競技種目、障害区分、男女別、各ランク(A~D)別の各組毎に第3位までにメダルを授与します。

13 健康・安全管理

- (1) 大会参加にあたっては、事前に医師の診断を受けるなど、健康及び安全に充分留意して下

- さい。大会時は応急の処置のみ行います。
- (2) 主催者において、傷害保険に一括加入します。

14 参加料

- (1) 参加料は、選手1名につき、1,000円とします。(大会運営諸経費にあてる)。
- (2) 参加料の納入については、参加申し込み受付後に通知します。

15 参加に係る諸経費の負担

参加に要する交通の手配や費用負担(交通費・宿泊費など)は、各自でお願いします。

16 昼食及び宿泊施設の案内並びに申込方法

- (1) 昼食については、会場内のレストラン等で各自お召し上がりください。
- (2) 宿泊については、「宿泊のご案内」をご参照いただき、各自で予約・申し込みをしていただきます。

17 競技参加申込

- (1) 別紙、「競技実施要項」に定めるところにより、平成30年12月27日(木)必着で、郵送またはFAX、メール等によりお申し込みください。

送付する書類

- 様式1: 参加調書
様式2: 参加申込書

申込先

公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7内(4階)
TEL 011-261-6970 FAX 011-261-6201
E-mail info@do-syospo.or.jp

※参加申し込みに係る書類は、公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会ホームページ(<http://www.do-syospo.or.jp/>)の「大会情報」サイトからもダウンロードできます。

別紙

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会障害別競技適用表

競技 種目	障 害 区 分		番 号	実施競技ランク				備 考	
				A	B	C	D		
大 回 転 競 技	視覚	全盲伴走者付	1	○	○	○		伴走	
	障害	0.01以上	2	○	○	○		伴走	
		聴覚・平衡・音声・言語機能障害		3	○	○	○		
		一本スキー		4	○	○	○		
		上肢・体幹・内部障害		5	○	○	○		上肢切断含む
		両下肢障害		6	○	○	○		切断含む
		片下肢障害		7	○	○	○		一本スキー除く
		四肢障害		8	○	○	○		片上・下肢切断含む
		チェアスキー		9	○	○	○		車イス常用者
		知的障害		10	○	○	○		
		精神障害		11	○	○	○		
距 離 競 技	視覚	全盲伴走者付	12	○	○	○	○	伴走	
	障害	0.01以上	13	○	○	○	○	伴走	
		聴覚・平衡・音声・言語機能障害		14	○	○	○	○	
		知的障害		15	○	○	○	○	
		シットスキー		16	○	○	○	○	車イス常用者
		上肢・体幹・内部障害		17	○	○	○	○	上肢切断含む
		両下肢障害		18	○	○	○	○	切断含む
		片下肢障害		19	○	○	○	○	切断含む
		四肢障害		20	○	○	○	○	片上・下肢切断含む
		精神障害		21	○	○	○	○	

※○印が実施競技種目となります。

(平成30年度)

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会競技実施要項

1 競技出場資格

競技に出場できる選手は、次の各号の全てに該当する者とする。

- (1) 身体障害者手帳の交付を受けている者、知的障害者または精神障害者
- (2) 平成30年4月1日現在で満13歳以上の者
- (3) 道内に住所を有する者または道内の施設等に入所・通所あるいは通学している者。

2 競技種目及び障害別適用者

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会実施要綱に定めるところによる。

(1) 大回転競技

Aランク	～	上級程度のコース	(距離	500m)
Bランク	～	中級程度のコース	(距離	400m)
Cランク	～	初級程度のコース	(距離	300m)

(2) 距離競技

Aランク	～	上級程度のコース	(距離	3,000m)
Bランク	～	上級～中級程度のコース	(距離	1,000m)
Cランク	～	中級～初級程度のコース	(距離	500m)
Dランク	～	初級程度のコース	(距離	150m)

3 競技方法

本大会の競技は、競技スポーツの観点から競技の所要タイムの速さを競うものとする。

4 競技規則

(1) 用具

ア スキー用具は、参加選手が各自で持参すること。

イ 大回転競技に出場する選手は、転倒時の頭部保護のため、原則として競技用ヘルメットを着用すること。ヘルメットの借用を希望する者は、参加申込書において事前に主催者へ申し込むこと。

ウ 選手は、主催者が貸与するゼッケンを着用して競技に参加すること。
(ゼッケンは競技終了後すみやかに競技本部へ返却すること)

エ ゼッケンは次のとおりとする。

○ 視覚障害者	青地ゼッケンに緑色ライン
○ 聴覚・平衡・音声・言語障害者	青地ゼッケンに黄色ライン
○ 知的障害者	青地ゼッケンに赤色ライン
○ 精神障害者	青地ゼッケンに茶色ライン
○ 肢体障害者	青地ゼッケンにラインなし

(2) 選手の集合及び点呼

ア 各組とも競技開始10分前までに点呼を行うので、スタート地点に集合すること。

イ 大回転競技については、放送で案内することとし、A・Bランクの選手はリフトを利用しスタート地点に集合すること。Cランクの選手はゴール地点からスノーモービルにより、スタート地点まで搬送する。

ウ 競技者は、競技役員の点呼、ゼッケンの確認を受けること。

(3) スタート時間及び順番

ア 大回転競技

スタート時間は、各組の最初の選手はプログラム記載の時刻とし、スタート順番はプログラムに記載の順にスタート係の合図によりスタートすること。D S (ドント・スタート) 選手がいた場合は、繰り上げてスタートする。

イ 距離競技

スタート時間は、プログラムに記載の時刻と順番でスタート係の合図によりスタートすること。

(4) 出発の合図

ア 大回転競技

- ① スタート審判が、スタート10秒前・5秒前を予告し、3・2・1とカウントダウンし「ゴー」の声と同時に選手の背中を軽くたたきスタートの合図をする。
- ② 聴覚障害者についても、同様の合図をするとともに、選手の前方で手話通訳者が一緒に同様の合図をする。

イ 距離競技

- ① スタート審判が、スタート10秒前・5秒前を予告し、3・2・1とカウントダウンし「ゴー」の声と同時に選手の背中を軽くたたきスタートの合図をする。
- ② 聴覚障害者についても、同様の合図をするとともに、選手の前方で手話通訳者が一緒に同様の合図をする。

(5) 計時

競技者のどちらか一方の足が、フィニッシュラインを通過した時点で計時する。

(6) 競技中の注意

ア 大回転競技

- ① 競技者は、全旗門を正しく通過しなければならない。
- ② 旗門はシングルゲートを採用する。ただし、最初のゲートと最終ゲートは双旗で設置される。
- ③ 転倒したときは、旗門審判員・コース係に援助を求めることができる。
- ④ 聴覚障害者は競技の途中で棄権するときは、ストック又は両腕を頭上で交差すること。
- ⑤ 聴覚障害者に対する旗門審判員の旗門通過の判定表示は両腕により「良しは○、ダメは×」の合図をすること。

イ 距離競技

- ① 競技者が他の競技者を追い越すときは、追い越す方がコースを変えなければならない。
- ② 競技者は、標識に従ってコースを進み、全閉門を正しい順序で通らなければならない。
- ③ 転倒したときは、閉門係・コース係に援助を求めることができる。

(7) 失格

ア 不正な条件で申し込みしたとき。

イ 出発の合図を受けてから10秒以内にスタートしないとき。

- ウ 旗門・関門不通過のとき。
- エ 両足のスキーを外してゴールに入ったとき。

(8) 異議申し立て

異議の申し立てをする場合は、各種目の公式掲示後15分以内に引率責任者を通じて競技役員に口頭にて申し出なければならない。

(9) リフトの使用

スキー場のリフトは大会当日のみ無料で使用できる。ただし、次のものをつけなければならない。

- 選手 ～ 選手ゼッケン
- 役員 ～ 役員腕章
- 付添者 ～ G (ガイド) ゼッケン

5 表彰

表彰は、各競技会場にて、各組競技終了後に適宜行う。

6 参加申し込みの方法

- (1) 参加種目は、1人1種目とする。
- (2) 出場は、別紙「様式2：参加申込書」により、所属の団体・施設・学校に提出するものとし、団体・施設・学校の長は、別紙「様式1：参加調書」を作成して参加申込書とともに、提出すること。
- (3) 伴走者を必要とする選手は、必ず伴走者を同行すること。

7 選手受付、選手・引率者・伴走者会議

選手受付、選手・引率者・伴走者会議は次により行う。

- (1) 選手受付は平成31年2月24日(日)8:30から岩見沢萩の山市民スキー場において行う。
受付でプログラム・ゼッケン等を交付するので、引率者は必ず受付すること。
- (2) 選手・引率者・伴走者会議は、平成31年2月24日(日)9:30から行う。

8 開会式及び閉会式

開会式及び閉会式は次のとおりとする。

- (1) 開会式は、平成31年2月24日(日)9:00から岩見沢萩の山市民スキー場において行う。
- (2) 閉会式は、時間及び場所の都合上、本年は実施しない。

9 その他

開会式には是非ご出席くださいますようお願いいたします。

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会 参加調書

調書記入者	所 属 名		電話() -
	職 ・ 氏 名		
	連絡先住所	〒 -	

引率責任者																												
職 ・ 氏 名																												
利用交通機関	JR・バス・自家用車(台)・マイクロバス(台)・その他()																											
選 手	No.	氏 名	性別	障害区分	番号	競技種目及びランク	備 考																					
	1																											
	2																											
	3																											
	4																											
	5																											
	6																											
	7																											
	8																											
	9																											
	10																											
付 添 人	No.	氏 名	No.	氏 名	No.	氏 名	No.	氏 名																				
	1		3		5		7																					
	2		4		6		8																					
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">大回転競技</td> <td style="width: 15%;">選手</td> <td style="width: 15%;">名</td> <td style="width: 15%;">付添その他</td> <td style="width: 15%;">名</td> </tr> <tr> <td>距離競技</td> <td>選手</td> <td>名</td> <td>付添その他</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td>名</td> <td></td> <td>名</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">総 合 計</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">名(引率責任者も含む)</td> </tr> </table>									大回転競技	選手	名	付添その他	名	距離競技	選手	名	付添その他	名	小 計		名		名			総 合 計	名(引率責任者も含む)	
大回転競技	選手	名	付添その他	名																								
距離競技	選手	名	付添その他	名																								
小 計		名		名																								
		総 合 計	名(引率責任者も含む)																									

【提出先】 公益財団法人 北海道障がい者スポーツ協会

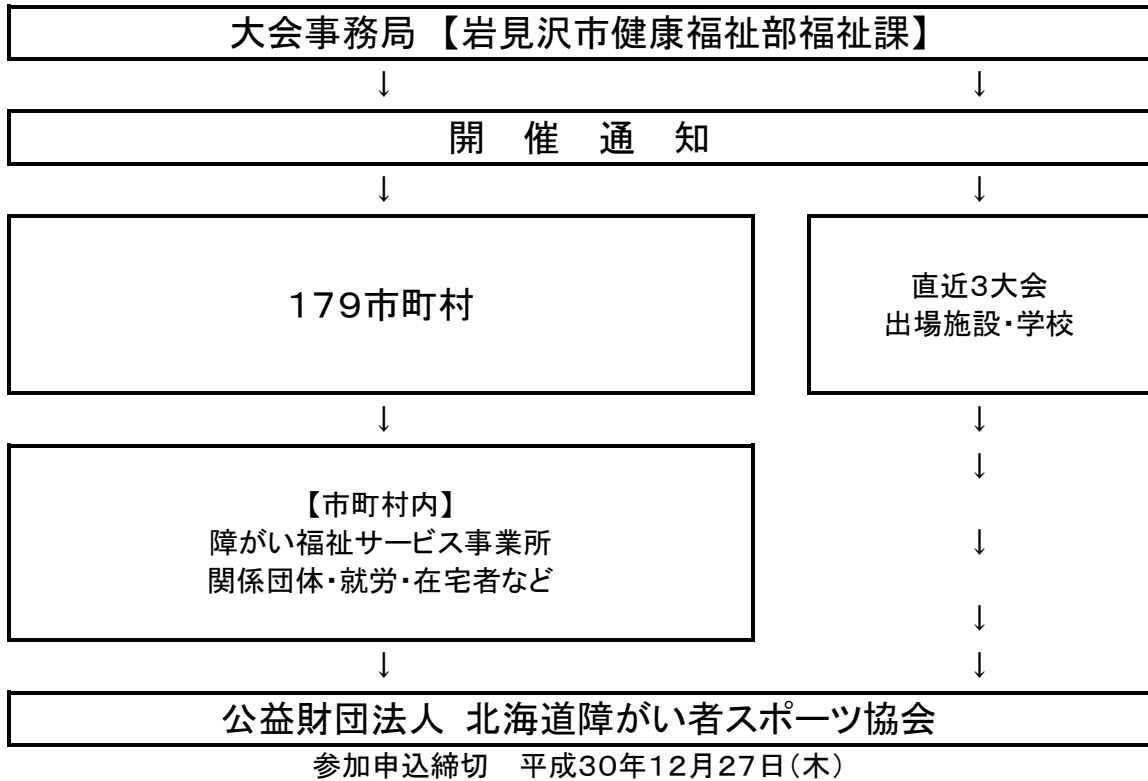
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7内(4階)

TEL(011)261-6970 FAX(011)261-6201

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会 参加申込書

ゼッケン番号					
障害区分	1 視覚障害 (番号)	2 聴覚障害 (番号)	3 肢体不自由 (番号)	4 知的障害 (番号)	5 精神障害 (番号)
フリカ`ナ			性別	生年月日 ※H30年4月1日 現在の満年齢	S・H 年 月 日 (満 歳)
氏 名			男・女		
所 属 名	(団体・施設・学校名を記入)				
住 所	〒 -		電話番号	() -	
身障手帳	記号 第 号 (種 級)				
出 場 希 望 種 目					
大回転競技	A 500m		B 400m		C 300m
距離競技	A 3,000m	B 1,000m	C 500m		D 150m
使用競技用具	スキー チェアスキー (1本・2本) シットスキー		ストック (1本・2本)		アウトリガー (1本・2本)
ヘルメットの借用希望	Sサイズ (55~56cm)		Mサイズ (57~58cm)	Lサイズ (59~60cm)	
前大会成績	大回転競技 (A ・ B ・ C) ランク 第 位				
	距離競技 (A ・ B ・ C ・ D) ランク 第 位				
伴走の有無	ア 伴走は不要 イ 伴走者を同行する(伴走者名:)				
備 考					
<p align="center">【記入にあたっての留意事項】</p> <p>1. 参加を希望する方は、この参加申込書に必要事項を記入し、所属機関に提出すること。</p> <p>2. 所属機関は、参加申込書を取りまとめ、参加調書(別紙様式1)とともに「公益財団法人北海道障がい者スポーツ協会」に提出すること。</p> <p>3. 障害区分の欄は、該当する番号を○で囲み、別紙「適用表」の区分番号を()内に記入すること。</p> <p>4. 年齢は、平成30年4月1日現在の満年齢を記入すること。</p> <p>5. 所属名は、団体、施設、学校名を記入すること。</p> <p>6. 出場希望種目、使用競技用具、前大会成績、伴走の有無は、該当項目を○で囲むこと。</p> <p>7. 伴走が必要な競技者は、必ず伴走者を同行すること。</p> <p>8. ゼッケン番号の欄は記入不要。</p>					

第38回北海道障がい者冬季スポーツ大会 参加申込フローチャート



市町村	市町村内の障がい福祉サービス事業所・関係団体等に大会を周知する。
障がい福祉サービス事業所 関係団体・就労・在宅者など	参加申込書類に必要事項を記入の上、スポーツ協会へ送付する。

【直近3大会出場施設・学校】

障害者支援施設パシオ・道社会福祉事業団福祉村・歌棄慈光園・ワークランド歌棄・ハローENJOY・和光学園・陽だまり・shinko AC・光生舎エルムソーイング・松泉グループ・希望学園・第二希望学園・北の峯学園・サポートステーション栄町・クピドフェア・ワークセンターさずな・剣淵西原学園・美深福祉会のぞみ・剣淵北の杜舎・北海道美深高等養護学校・北海道美深高等養護学校あいべつ校・北海道今金高等養護学校・北海道新篠津高等養護学校・南宗谷ひだまりの会

参加申込書に関するお問い合わせは、
(公財)北海道障がい者スポーツ協会(電話 011-261-6970)までご連絡ください

平成 30 年 11 月 28 日

関 係 各 位

第 38 回北海道障がい者冬季スポーツ大会実行委員会

第 38 回北海道障がい者冬季スポーツ大会「宿泊のご案内」について

平成 31 年 2 月 24 日（日）に開催いたします第 38 回北海道障がい者冬季スポーツ大会に参加される方の宿泊施設をご案内いたします。

なお、宿泊の申し込みにつきまして、実行委員会では取りまとめは行いませんので、宿泊（前泊）が必要な参加団体等におかれましては、各自で直接宿泊施設へお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

記

1 宿泊先のご案内について

岩見沢市内の宿泊施設を下記のとおりご案内いたします。これ以外の宿泊施設を利用されても構いませんが、各自でご予約のうえ宿泊してください。

施設名称	住所	電話番号
北海道グリーンランドホテルサンプラザ	4 条東 1 丁目 6-1	0120-22-8686
岩見沢ホテル 5 条	5 条西 3 丁目 1	0126-35-1535
岩見沢ホテル 4 条	4 条西 5 丁目 1	0126-25-2333
ホテルニュー川忠	6 条西 5 丁目	0126-22-0755
秋田屋旅館	1 条西 8 丁目	0126-22-1115
いろは旅館	2 条西 1 丁目	0126-22-0252
伊藤旅館	1 条西 7 丁目 2	0126-23-1613
早川旅館	5 条西 5 丁目 1	0126-23-7933
ログホテルメープルロッジ	毛陽町 183	0126-46-2222
北村温泉ホテル	北村赤川 156-7	0126-55-3388

※各宿泊施設の詳細は、岩見沢市観光協会のホームページをご参照ください。
(URL) <https://iwamizawa-kankou.jp/stay/>